

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立笠岡工業高等学校		
実践者等	平松大佳	実践日	年間を通じて
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	工業・機械工作、総合的な探究の時間など		
対象生徒(学年等)	3学年、2学年、教職員		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	ドキュメント、スライド、Forms等		
実践の概要(ねらい等)	資料・課題の配布と提出、成果発表の評価の入力		

実践の内容

【工業：機械工作、電子機械科3年】

- 単元終わりに配布する課題プリントをGoogleドキュメントで作成しClassroomに投稿した。
- また、課題プリントに対応した解答入力フォームをFormsで作成し、プリントの解答をFormsに入力して提出させることで、提出物のペーパーレスを図った。
- Googleスライドで授業資料を作成してClassroomに投稿し、生徒がいつでも振り返りができるようにした。

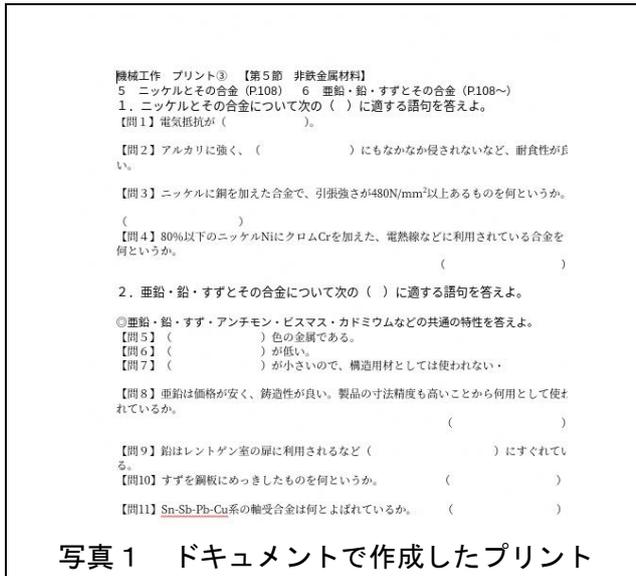


写真1 ドキュメントで作成したプリント



写真2 解答入力フォーム



写真3 Classroom



写真4 解答をフォームに入力をする様子

【総合的な探究の時間】

○本校では2年生で総合的な探究の時間を実施している。(2単位は3年生の課題研究で代替。)

その中の成果発表会で、成果発表の評価を生徒が Forms に入力し、教員が評価の集計をして Classroom で公開した。



写真5 成果発表会の様子



写真6 評価をフォームに入力する様子

 A screenshot of a Google Forms survey. The title is '【質問1】各組の探究活動の成果を評価してください。' (Please evaluate the results of the inquiry activities for each group). The form contains a table with five columns of response options: 'よくなかった', 'あまりよくなか...', 'ふつう', 'よかった', and 'とてもよかった'. There are six rows corresponding to groups 1 through 6.

写真7 評価フォーム

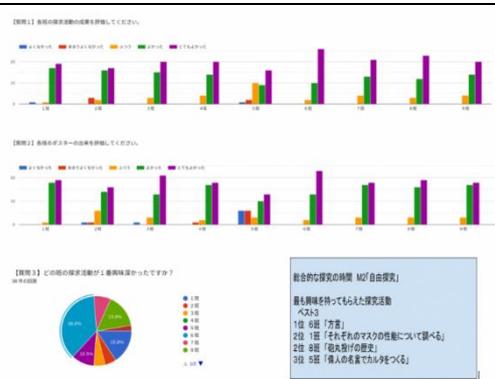


写真8 評価の集計

【笠工ポータルサイトの立ち上げ】

○Google サイトを利用して、教員用連絡掲示板サイト“笠工ポータル”を立ち上げた。スプレッドシートで連絡事項の入力シートを作成し、そのシートに事前に連絡事項を入力しておく、本日の連絡事項がトップ画面に表示され、朝礼時に確認ができるというものである。

現在、笠工ポータルには、本日の連絡事項、予告連絡事項、研修・提出物などの連絡、本日の出張・休暇一覧、行事予定など、ページが充実してきており、Chromebook を立ち上げると笠工ポータルが立ち上がる設定となっている。

このようなサイトの生徒版を作成し運用することも可能なことがわかってきた。



写真9 笠工ポータルのトップ画面

